

ふれあい記録

実施日：令和3年6月17日(木)

当番者名：宮原宏至・熊谷信雄

独自コース 92番 (通し番号 第167回)

コース名：関東ふれあいの道 神奈川県コース 9番「弘法大師と桜のみち」

天 候：曇

参加者名：相川 勲、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、鶴岡 重典、
西村 寿文、船橋 エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、和田 龍子
<ビジター>小松佐恵子、齋藤國男、山奥 利光
計 15名 (内、男性 11名 女性 4名) (五十音順)

交 通：集合 小田急秦野駅改札口 9時30分

往 路：京急 金沢文庫駅 7:58 発 ⇒ 横浜 8:18 着 相鉄横浜 8:25 発 ⇒ 8:55 海老名着
小田急海老名 9:06 発 ⇒ 小田急秦野 9:26 着 ⇒ バスで秦野駅北口 9:45 発 ⇒ 南平橋バス
停下車 9:56 着

コース：南平橋バス停 9:56 発 ⇒ 10:10 着 健速神社 (体操) 10:30 発 ⇒ 10:35 着 東名高速峰の上橋
⇒ 10:40 白山神社 ⇒ 11:35 権現山 ⇒ 11:50 弘法山 (撮影ポイント) (昼食) 12:30 発 12:50
新善波トンネル ⇒ 13:00 矢倉沢道入口 ⇒ 13:25 吾妻山分岐 ⇒ 13:45 吾妻山休憩所
14:00 発 ⇒ 14:30 着 坪ノ内バス停 14:46 発バス ⇒ 14:56 小田急鶴巻温泉駅 (解散)

復 路：小田急鶴巻温泉 15:04 発 ⇒ 16:12 着 金沢文庫駅

みどころ：

- ① 権現山山頂の展望台からの眺め。丹沢山塊、三浦半島、房総半島、関東平野など雄大な展望 秦野市全景。富士山も半分姿を見せてくれました。
- ② 権現山から弘法山の中の馬車道(戦前近在の農民が草競馬を楽しんだ場所)
- ③ 弘法山山頂の鐘楼 (江戸時代から昭和30年代まで、時の鐘として活躍)

自然観察：

- ① 弘法山のアジサイ。特に青い色の花が強烈でした。
- ② 馬車道のウツボグサの群生。ウツボグサの群生は珍しい。
- ③ 花はオカトラノオ、ノイバラ、ホタルブクロ、ユウゲショウ、ヒルザキツキミソウ
- ④ ヘビイチゴ の赤い実、

特記事項：

- ① 矢倉沢往還 律令時代には足柄路 (駿河国と相模の国を結ぶ)、江戸時代には大山道とも呼ばれ大山詣で賑わった。吾妻山の中腹を緩やかに通り、昔の姿がしのばれる。秦野市の地図には載っていないが、草刈りもされており、歩きやすい道でした。9番コースの目玉の一つ
- ② ヤマヒル出現を予想し、出発前に対策を行なったが、吾妻山の休憩時に点検すると、半数の方の靴下やズボンに潜んでいた。
- ③ 梅雨入りはしましたが、当日は雨にも降られず、樹間よりそよ風が心地よかった。
- ④ 弘法山と言えば、通常、権現山から吾妻山そして鶴巻温泉のコースが多いが、今回の矢倉沢往還経路は標高差も距離も増えて、一日コースとしては最適。